

○農林業の振興

1 担い手育成支援事業：15,627千円【農政企画課】

(1) 事業概要

経営の自立を目指す農業者に対し、各農業振興センター及び京北農林業振興センターが経営相談に応じるとともに、後継者の育成支援活動に取り組みます。併せて、地域の中心となる担い手農業者に対し、農業機械等の導入を支援し、付加価値の高い農業生産を推進します。

(2) 実施内容

①担い手育成支援：945千円

- 京都市地域農業再生協議会と連携し、各種情報の提供や経営相談に応じることで、効率的・安定的な担い手農業者の育成を推進
- 農業後継者グループが行う講習会、視察等の活動を支援

②農地中間管理事業業務：7,900千円

- 農地中間管理機構により、担い手農業者へ貸し付ける農業者等に対して交付する機構集積協力金等を活用し、担い手農業者への農地集積を促進

③経営体育成支援事業：6,150千円

- 農業用機械等を導入する担い手農業者に対し、融資残部分について支援し、付加価値の高い農業生産を推進

ほか

2 新規就農総合支援事業～農力開発～：40,000千円【農政企画課】

(1) 事業概要

新規就農者に対し、就農後最大5年間の資金的支援を行う農業次世代人材投資資金制度（旧青年就農給付金制度）に引き続き取り組むとともに、栽培技術をはじめ農業経営全般や、既存農家との良好な関係構築のための地域農業の習慣等に関する助言や情報収集を行う新規就農センターを設置し、地域農業の担い手を育成します。

(2) 実施内容

農業次世代人材投資事業（旧 青年就農給付金事業）

- 助成金額：1人年間最大1,500千円
- 助成期間：最長5年間

3 京の旬野菜推奨事業：8,368千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

栄養価が高い旬の地場野菜の消費拡大とともに、農薬使用に係る安全性確認を図るなど、安全・安心で環境負荷の少ない野菜生産の振興により、地産地消を推進します。

また、付加価値の高い新京野菜（京てまり、京唐菜等）や伝統野菜等について、生産・流通・販売体制の強化に取り組むとともに、飲食店との連携や消費拡大イベントの開催等により、京野菜の生産振興と消費拡大を図ります。

（URL：<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000001085.html>）

(2) 実施内容

- ①京の旬野菜販売促進キャンペーンの実施
- ②市内産野菜の残留農薬分析調査の実施

4 「京の花」産業振興戦略の推進：5, 342千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

京の花文化の継承と花による豊かな市民生活の実現、花関連産業全体の振興を図るため、花き関連業界が主体となり、生産・流通・消費の各段階における現状と課題等を調査し、長期的な展望に立った戦略として、新たなネットワークづくりと今後進めていくべき振興策の検討、モデル事業の実施を支援します。

(2) 実施内容

効果的なモデル事業の実施に対する支援

- 花き関連業界が行う、産業振興に資する効果的なモデル事業に対して支援

5 農業・農村多面的機能強化事業：84, 211千円【農政企画課、農業振興整備課】

(1) 事業概要

農業者等による組織が取り組む農地、水路、農道等の機能を維持するための活動やこれらの機能を増進するための改良、補修、中山間地域等における農業生産活動の継続を推進する活動、自然環境の保全に資する農業生産活動を推進する活動等を支援し、農業や農村の持つ多面的機能の維持を図ります。

(2) 実施内容

①中山間地域等直接支払：25, 000千円

- 事業内容 中山間地域等の農業生産条件不利地の生産性や収益性の向上支援
- 活動組織 34組織

②農地維持支払：26, 711千円

- 事業内容 農地、水路等の地域資源の基礎的保全活動への支援
- 活動組織 23組織

③資源向上支払（共同活動）：10, 500千円

- 事業内容 地域資源の質的向上を図る共同活動への支援
- 活動組織 19組織

④資源向上活動（長寿命化）：21, 000千円

- 事業内容 施設の長寿命化のための活動への支援
- 活動組織 11組織

⑤環境保全型直接支援：1,000千円

- 事業内容 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動への支援
- 活動団体 3団体

6 農業用施設防災・減災対策事業：19, 000千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

農業用施設としての機能のみならず、災害を防止する治水施設としても重要な役割を担っている農業用水路の取水ゲートや分水ゲートについて、近年の度重なる豪雨被害を踏まえ、老朽化が進んだ箇所の改修を行うとともに、関係農家の保守管理の負担軽減を図るために電動化改修を計画的に行います。

(2) 実施内容

- 事業場所 右京区京北下熊田
- 事業内容 農業用水利施設の自動転倒化

7 農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業：20,000千円

【農業振興整備課】

(1) 事業概要

都市排水路としての機能が主となっている農業用水路を選定し、利水施設の適正な操作管理等を産業観光局と農業者が担い、適正な治水管理を建設局及び上下水道局が担うことができるよう、水路の補修、堆積土砂のしゅんせつのほか、不用な利水施設の撤去等を行い、市民生活の安心安全の確保を図ります。

(2) 実施内容

- 事業場所 市内一円
- 事業内容 農業用水路の治水機能回復工事への補助

8 京都京北未来かがやきビジョンの推進～京北京野菜生産応援事業～：12,000千円

【農業振興整備課】

(1) 事業概要

京北地域にパイプハウスを整備し、高品質の野菜を周年栽培する環境を整え、農業者の所得向上及び担い手組織の育成を図ります。

(2) 実施内容

- 総事業費 15,000千円〔本市(80%) 事業者(20%)〕
- 規 模 2箇年で25棟(約40a)

9 京都京北未来かがやきビジョンの推進～京北水田フル活用プロジェクト生産基盤の整備～

：2,000千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

湿田地の多い京北地域で地下水位制御のパイプライン「フォアス」を整備し、水田の土地利用転換により生産性を高め、大豆の里京北の推進を図ります。

(2) 実施内容

- 総事業費 8,000千円〔本市(25%) 土地改良区(15%) 国・府(60%)〕
- 期 間 平成28年度～平成32年度
- 実施面積 2.3ヘクタール(全9ヘクタールのうち平成29年度実施分)

10 京都京北未来かがやきビジョンの推進～京北地域水産業支援事業～

：1,000千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

河川の環境や生態系の維持・回復を図り、これらを観光資源とした地域の活性化を推進するため、国の交付金を活用し、アユの産卵床調査、ウナギの漁礁づくりなど、漁業者等が行う水産業活性化の取組を支援します。

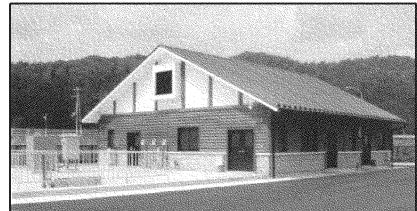
(2) 実施内容

- アユの産卵床造成、ウナギ漁礁づくり、魚道の設置など河川環境保全のための取組

11 農業集落排水処理施設最適整備構想の策定：9,000千円【農業振興整備課】

(1) 事業概要

右京区京北にある上弓削農業集落排水処理施設は、供用開始後10年以上が経過し、老朽化に伴う修繕が増加していることから、今後の維持管理のあり方を検討し、施設の長寿命化、施設機能の最適化等の計画的かつ効率的な施設運営に向けた維持補修計画の策定を行います。



終末処理施設の外観

(2) 実施内容

- 施設の機能診断・評価を実施し、その結果を踏まえ、施設の長寿命化に向けた計画の検討を行う。

12 京都京北未来かがやきビジョンの推進～京都“悠久の灯”プロジェクトの推進～：2,040千円

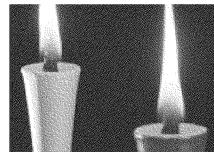
【林業振興課】

(1) 事業概要

本市の伝統産業の一つである「和ろうそく」の地産地消を目指し、良質なハゼ蠅を京都で抽出できるようにするため、京北地域において、ハゼノキ育成品種「ブドウハゼ」の育成技術の確立を図ります。

(2) 実施内容

- ブドウハゼの木(成木)の移植
- 接ぎ木苗・実生苗の育成



和ろうそく

13 災害に強い森づくりの推進：35,000千円【林業振興課】

(1) 事業概要

水源の涵養や国土の保全など、森林の有する多面的機能の強化を図るため、林内に放置された間伐材等の搬出や担い手の育成を支援するとともに、森林整備の基幹施設となる林道等の簡易な維持管理活動を支援します。

(2) 実施内容

①京都市内産木材搬出支援：15,500千円

ア 森林環境保全担い手育成支援

- 木材搬出の経費節減及び担い手の育成等に資する取組（架線集材技術取得の取組、講習会など）に対して支援
- 補助率 3/4

イ 条件不利地からの木材搬出に対する支援

※ 補助対象は、上記アに取り組む事業主体に限定

- 建築用、合板用、燃料用等の市内産木材の搬出に対して支援
- 補助率 定額（800円/m³他）

②京都市林業用道路保全活動支援：15,000千円

- 支援内容 林道等の適切な維持管理活動、簡易な修繕に対して支援
(例：土砂路面の補修、倒木等の除去など)
- 補助率 定額(上限 100円/m)

③集中的な森林整備に向けた新たな仕組みづくり：4,500千円

- 森林所有者経営意向調査等

- モデル実施及び制度改革に係る検討会議の開催

14 木材乾燥施設整備支援：20,000千円【林業振興課】

(1) 事業概要

高品質な木材の安定供給に向けて、木材乾燥施設の整備に対する支援を行い、市内産木材の需要拡大を図ります。

＜参考＞木材乾燥施設

木材を効率よく人工的に乾燥させる施設で、品質（寸法安定性など）を高め、製品としての付加価値の向上に資する。

(2) 実施内容

- 木材乾燥施設の整備に対する支援

15 京都らしい森づくりの推進：45,000千円【農政企画課、林業振興課】

(1) 事業概要

京都らしい森林や竹林の景観を保全するため、生育条件が悪く放置され荒廃した森林や竹林を、景観にも配慮した美しい状態に再生するモデル的な取組等を実施します。

(2) 実施内容

①京都三山の森再生：13,000千円

- 森林再生施業（苗木植栽、防鹿柵の設置など）の実施

②古都の美林を守る森林支援事業：13,000千円

- ア 間伐に対する本市独自の支援

- 支援内容 国の要件（施行地面積5ha以上）を満たさない間伐

- 補助率 50%

- イ 北山杉特有の枝打ち施業に対する本市独自の支援

- 支援内容 北山杉林業地域を対象に、国の中件を満たさない枝打ち施業に対する支援

- 補助率 65%

③京都竹の里再生モデル事業：7,000千円

- 竹林再生のモデル実施

- 竹林伐採〔実施想定面積6,000m²〕、生産農家の育成・市民グループ募集

- 啓発・制度構築の検討

- 竹林所有者の負担の在り方検討など

④北部山間地域活性化プロジェクト：12,000千円

- ア チマキザサ再生事業

- 内容 左京区北部山間地域でのチマキザサの保護のための防鹿柵設置等

- イ 炭窯再生事業

- 支援内容 左京区北部山間地域での炭窯設置に対する支援

- 補助率 75%

- ウ まつたけ再生事業

- 支援内容 まつたけ発生の環境整備を通じた森林保全に対する支援

- 補助率 75%

16 木のあるまちづくりの推進：34,000千円【観光MICE推進室、林業振興課】

(1) 事業概要

木材の生産・加工から消費に至る循環型の流れを促進するため、市内産木材（みやこ桧木）の新たな利用に向けた取組として、名所旧跡を案内する看板への市内産木材の利用を促進するとともに、市民をはじめ木材利用に関係する建築士等に広く市内産木材（みやこ桧木）の利活用を啓発します。

(2) 実施内容

①京都市内産木材を活用した名所説明立札（駒札）設置事業：17,000千円

- 対象箇所：設置の要望のある箇所や、駒札の設置が十分でない地域を中心に設置

- 設置数：50基（5年間で250基の設置を想定）

②京都市内産木材の情報発信強化：10,000千円

- 木材利用促進活動に対する支援

- 木造設計セミナーの開催

- 木質ペレットの普及促進及び販路拡大

③北山丸太販路拡大・ブランド強化事業：7,000千円

- 首都圏等で開催される展示商談会への参画による販路拡大活動

- 建築士全国大会京都大会への参画による販路拡大活動



駒札

